針まつり

毎年4月15日は、「針神社」の例祭日です。この日は、浜坂製針工業会が施主となって、浜坂針の創始者「市原惣兵衛」の墓前で供養を行い、後に宇都野神社祈願所において境内にある「針神社」の例祭が執り行われます。針神社の縁起は不詳ですが、もともと町内の勝願寺にあったものを明治26年4月に宇都野神社に移され、末社として祀られました。その遷宮の日を例祭日と定め、120年以上継承されてきています。祭神は、火や製鉄、金属技工などを守護する神々で火矣須毘神(ホムスビノカミ)・天目一箇根神(アマノマヒトツノカミ)・金山彦乃神(カナヤマヒコノカミ)。針の製造に携わる者として、火の災厄から安全を守り、技術開発と事業発展を祈願することは今も昔も変わることはありません。

My Best BGM ～私の登場曲～

総務部 課長 伊賀 貴美子

思春期は長渕剛や松山千春のフォークソングにハマり、LPレコードを買って、真夜中にヘッドフォンで聴いた。20代になるとカセットテープに録音した音楽を車の中で聴く事が多くなった。稲垣潤一の「ドラマティック・レイン」「エスケイプ」若き日の、あの一日一日が濃厚でゆっくり流れていた当時の記憶、出会いと別れの切ない思い出が今も鮮明に蘇る。20代後半からは家事と育児に追われ、一日があっという間に過ぎてしまう日々に変わり、テレビから流れるヒット曲をただ聞き流した。そして40代後半、斉藤和義の「ウエディング・ソング」が久々に心に深く入って沁み込んだ…とても優しい歌声。子供達も巣立ち、家の中がシンとしてしまった頃、私が選んだ人生を振り返り、今の幸せとこれからも続く幸せを祈った。50代に入って、今は親の立場で「ウエディング・ソング」を聴き「おつかれさまです」を言い合える日々が有難い。

「ウエディング・ソング」
♪あぁ　出会う不思議　愛する不思議
扉をあけて　そのひとを選んだ
人生がいまはじまる
誰もしあわせしか　いらないだろう
それだけを祈るだろう

「おつかれさまの国」
♪一日に何度も繰り返す　そのことば
もしかしたら「こんにちは」より　多いくらい
その人の疲れに「お」をつけて　「さま」までつけて
「おつかれさまです」と声かける　ぼくらの日々

社長の独り言 かずやんの Wonder Land!

『えずくろしい』

「“えずくろしならはった”と言われたらお終いどす。」もみ福さんのお言葉です。もみ福さんとは京都先斗町で今売れっ子の舞妓さん。彼女は8名いる舞妓のトップで彼の町では「社長」と呼ばれるのです。(本当の)社長さんだらけの宴席で「専務はいるの？」と聞かれると「そんなんは、おへん。」とばっさり。舞妓さんの過酷で不思議な生活を聞き(感心！)、間近で舞を拝見し(可憐！)、お酌を受け(格別！)、一緒に写メを撮り(感激！)、後に続いた「おかあさん」と呼ばれる妙齢の元舞妓さんのもてなしには「流石、先斗町！」と一同感動したものです。さてその「えずくろしい」とは「不快なこと。年不相応な格好をしていて変」という意味で、いい歳になってもまだ舞妓をしていると言われます。料理も花も人さえも「旬」を大切にする京の花街に我が身を鑑みた夏の夜でした。

愈々 50代になり、憧れの白秋の時を迎えましたが、自覚も修養も足りず、相変わらず青臭い言動が改まりません。そんなしがない三代目社長の真情を思うに任せて書いてみようと思っています。

vol.08 中村匡志さんの『お菓子作り』

趣味は「お菓子作り」とは、本当は言いたくありません。
そんなに本格的なものじゃないし、
男で趣味がお菓子作りというのが恥ずかしくて…。

社員の横顔

でも、食べてくれた人が「美味しい」と
言ってくれると嬉しくて、ついつい2年近く続けています。
「こんな菓子、混ぜて焼けば作れる」と人には言っていますが、
実際は材料の分量を少し変えるだけで
いろいろと変わってくるので研究意欲が湧いてきます。
いつまで続けるかはわかりませんが、
これからも一つの遊びとしてやっていけたらいいなと思っています。

勤続年数：6年 3ヶ月　CGグループ・副主任

この土地だからこそ、この言葉 私の好きな浜坂ことば

【第8回】
「はよーしねえーな」
DDグループ 倉田ひとみ

笑い話のようなことですが、子供の中学校で、町外から通勤している先生と生徒の会話です。何か作業をしていたのでしょう。「先生、はよーしねえーな」と生徒。「おい、はよ死ねとは、なんということを言うんだ！」と先生。浜坂では「しなさい」のことを「しねえ」または「しにゃー」と言います。「先生、はやくしねえーな」は、「先生、早くして」という意味です。言葉には気を付けましょう。

編集後記

7月は浜坂の夏祭り(川下祭)です。悪霊や災いは川に流し海の彼方に追放します。麒麟獅子舞や太鼓鉾など大きな音で悪霊を退散させます。海上花火もあり、激しい音と光で地域全体を清めます。「梅雨を乗り越え」「暑さを乗り越え」「悲しみを乗り越え」新しい気持ちで1年の後半を頑張りましょう。

発行 JICO 日本精機宝石工業株式会社 NIPPON PRECISION JEWEL INDUSTRY CO., LTD.
[本社/工場] 〒669-6701 兵庫県美方郡新温泉町芦屋100番地　TEL：0796-82-3171(代表) FAX：0796-82-4110
[営業本部] 〒541-0054 大阪市中央区南本町1-3-9サンコービル8階　TEL：06-6264-1200(代表) FAX：06-6271-1260
http://www.jico.co.jp
●このフリーペーパーに関するお問い合わせ先：新古まで　●WEB等への無断転載・転用はお断りします。

“eyes & handmade in japan”のJICOが発行するフリーペーパー　第12号 2015年7月1日発行

なんダイヤ!? What is this?

JICO 夏号 Summer 2015

展示会で訪れた、5月のミュンヘンの公園や街角にはMaibaum(マイバウム)が立てられています。「マイバウム」はドイツ語で「五月の木」という意味で、5月祭の飾り木のことです。白樺か樅の木を使い、飾り付けをして村の中心に立て、その周りで踊りが繰り広げられます。樹木に宿る精霊が病気や悪霊から家族や家畜を守ってくれるとの信仰に基づいています。木の先には新鮮な緑の枝で作られたリースが載せられ、色とりどりのリボンで飾られます。手工業者は、プレートに様々な仕事のワンシーンを描き、マイバウムの左右に取り付けます。この祭りは、古くはローマ時代から行われてきました。伝統を守り続けることはそう簡単にできることではありません。多くの人々の努力とあらゆるモノへの感謝の心があって初めてできることです。弊社も明治6年創業以来今日に至るまで徹底して「hand made」にこだわってきました。JICOとして本年度57期を迎え、お客様のご要望に感謝の心をもって全力で取り組んでいきます。

世界各国のオーディオメーカーがドイツに集合

「HIGH END 2015」アナログオーディオ展に出展

ドイツ・ミュンヘンで「HIGH END 2015」アナログオーディオ展が5月14日から17日までの4日間開催されました。世界各国の音響関連会社約900社が出展する世界最大の展示会で、JICOも初めて単独でブースを出展しました。このブースでは「PHONO-AKARI」や「和三品」、「漆塗り針・わか草」「漆塗り針・桜桃」などを展示しましたが、多くのユーザーや商社、メーカーの皆さんにご来場いただき、大きな反響とともに直接ご意見を伺うことができ、有意義な展示会となりました。

「HIGH END」に参加して

営業本部 副主任
城戸 梨衣

「HIGH END 2015」への出展は会社として初めての試みでした。担当を任せてもらい、とても嬉しくやる気満々でしたが、出展が決まってからの約半年間は、私にとって最も大変な期間でした。慣れない作業も多く、毎日焦っていたような気がします。
協力会社の方々をはじめ、手伝ってくれた人、応援してくれた人達のおかげで、無事に且つ盛大に展示会に参加することができました。英語力の必要性を特に感じ、また英語の勉強からやり直し、次回出展する際も任せてもらえるように頑張ります。

営業本部
Seth Kolon

The High End Munich was a fantastic opportunity to reach our European customers and a great success.
I met so many interesting people and learned a lot about myself as well as the Audio industry.
I' m especially grateful for the chance to get to know some of our biggest customers and develop personal and professional relationships with them, it really changed my perspective! I hope we will be able to exhibit again in the future with even more exciting and interesting products.
ミュンヘンでの展示会は、ヨーロッパのお客さんとやり取りできる素晴らしい機会で大成功でした。本当に多くの興味深い人々に出会えたことで、自分自身や音楽産業について、沢山のことを知ることができました。とりわけ私たちの古くからのお客さんに直接お会いできて、個人的にも、ビジネス上でも関係を深められたことが貴重でありがたく、この経験は本当に私の価値観を変えました。いつか、もっともっと素晴らしい商品をもって、また展示会に参加したいと思っています。

ダイヤモンドとナノ炭素の国際学会「NDNC2015」に展示参加しました

「NDNC(New Diamond and Nano Carbons)2015」が5/24(日)～28(木)にかけて静岡グランシップにて開催され、JICOはブースでの展示を行いました。このブースには、ダイヤモンドの特性である熱伝導性に着目し開発してきた「放熱性材料」やオーディオの「ダイヤモンド一体型のカンチレバー」などを展示しました。ダイヤモンドの有する様々な特性を活かし、従来になかった応用を生み出すための国際的な研究発表があり、意義のある出展参加となりました。

人事のお知らせ

5月開催の株主総会並びに取締役会におきまして、次の通り役員が改選され、それぞれ就任致しました。役員一同全力を尽くして一層の業績向上に専心する所存でございますので何卒ご高承の上倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

代表取締役社長	仲川和志
専務取締役	仲川幸宏
常務取締役	新古雅紀（新任）
取締役	谷口寿彦（新任）
取締役	髙羽雄三
取締役	仲川美和子（新任）
取締役（相談役）	仲川　弘（新任）
監査役	瀧尻　基

PHOTO ALBUM

ドイツ・ミュンヘンで「タンポポ」を咲かせた浜坂出身の菓子職人・岡田かな子さん

岡田かな子さんは、ドイツ・ミュンヘンで菓子店「tanpopo」を経営されています。開店10周年に花を添えるように、市の経済活性化や日独文化交流に貢献したことが評価され、ミュンヘン市中小企業賞「フェニックス賞」を受賞されました。同市を訪れていた仲川社長が表敬訪問し、浜坂の話で盛り上がったようです。ドイツで活躍されている岡田さんのお話を聞いて心地よい刺激をいただきました。

訃報

弊社 取締役相談役（前会長）仲川 弘（冕二良）儀病気療養中の処去る6月17日逝去いたしました。ここに生前のご厚誼に感謝申し上げます。

“放熱性材料”の中国の特許権を取得しました！

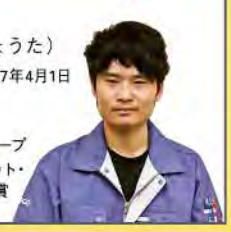
JICOは、2015年4月22日付で「放熱性材料」の中国の特許権を取得しました。現在の放熱材料では、製品の小型化や薄型化、加工性などの課題に対応が難しくなってきています。このため、より熱伝導性に優れた放熱材が軽量で薄く小型という特徴を持つ放熱材の要求が高まっています。市場の要請にこたえるべくJICOは研究開発を行い、ダイヤモンドが持つ優れた熱伝導性にいち早く着目し、JICO独自のめっき技術でもって放熱材料を開発してきました。
日本の特許権はすでに2012年に取得していますので、2か国目の取得となりました。

JICOに入社した新人さんをご紹介！ Welcome! ニューフェイス

早く仕事に慣れるよう頑張ります！

坂本恭子
（さかもと きょうこ）
- 入社日：平成27年4月20日
- 年齢：27才
- 所属：製造部 STYグループ
- 趣味：音楽鑑賞・旅行

一つ一つ仕事をしっかり覚えて早く役にたてるよう頑張ります！



乙野翔太
（おとの しょうた）
- 入社日：平成27年4月1日
- 年齢：18才
- 所属：製造部 CGグループ
- 趣味：バスケット・音楽鑑賞

わからないことばかりですが頑張ります！

児玉美樹（こだま みき）
- 入社日：平成27年4月1日
- 年齢：22才
- 所属：営業本部
- 趣味：京都巡り、料理

JICO 社内表彰

永年勤続表彰

4月15日(水)、7名の社員に対し永年勤続表彰が行われ、全社員から祝福を受けました。受賞者は次のとおりです。

◆勤続20年表彰
前田 和伯（営業本部）

◆勤続15年表彰
中村 宜宏（技術部製造技術チーム）

◆勤続10年表彰
山本 晋也（技術部開発技術チーム）
森 貴裕（CGグループ）

◆勤続5年表彰
石津 大助（技術部製造技術チーム）
中村 ちあき（CLEグループ）
谷口 貴子（CGグループ）

表彰状には木の葉がデザインされており、5年表彰には「1枚の木の葉」、20年には「4枚の木の葉」が描かれています。木の葉が一枚一枚増え、やがては大樹となるようにとの願いがこめられています。

ありがとう運動表彰

4月15日(水)、永年勤続表彰に続いて「ありがとう運動」の年間表彰が行われました。
この「ありがとう運動」は、「感謝するこころ」を育てる訓練として実施しているものです。
最も多くのカードを発行した奥充男（CG主任）、坂本美千雄（DD）、丸谷一美（品質管理課副主任）の3名を表彰しました。ワインボトルとグラスに表彰を受けたそれぞれの名前が刻み込まれています。

うわさのJICO

外から見たJICOを、語ってもらいました！

ヨーロッパでもJICOのレコード針は高評価です！

ミュンヘン在住 ドイツ語通訳
川合 英介 様

ミュンヘン、ハイエンドでの3日間、大変お世話になりました。人々の直の声に触れることにより、改めて御社のレコード針は本当に素晴らしいのだ、ということを実感しました。そして専門的で、興味深い質問をする方が多かったのが印象に残っております。また、御社の更なる発展に微力ながら寄与することができれば幸甚です。

＼間もなく完成！／ JICO'S T-SHIRT 2015

この季節には毎年この1年を象徴するような事柄をモチーフとしたTシャツを制作しています。2015年、弊社57期は、ドイツ・ミュンヘンで開催された「ハイエンドショー」に初めて出展したことを記念してデザインしました。近日仕上がります。お楽しみに！